

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和08年06月19日(金)

事務事業		地域医療推進事業		担当課	保健センター	担当係	地域医療係	管理番号	29212	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務					
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市補助金等の交付に関する規則、深谷寄居医師会補助金交付要綱 深谷寄居歯科医師会補助金交付要綱、深谷市骨髄ドナー支援事業助成金交付要綱 深谷市アピアランスケア助成金交付要綱					
	小項目	2	地域医療体制の充実							
	主要プロジェクト	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト							
事業概要		本事業は、医師会及び歯科医師会に対する活動の補助、骨髄移植ドナーの支援、アピアランスケアに係る助成、オンラインによる医療相談サービスなどを実施することにより、地域医療の推進を図るものである。								
目的 ※何のために		地域医療の確保、市民の健康保持・増進を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		深谷寄居医師会、深谷寄居歯科医師会、深谷市薬剤師会、深谷赤十字病院、熊谷保健所等、市民								
手段 ※どのように		団体補助金の交付、骨髄移植ドナーの支援、がん患者等への支援、子育て世代への支援等を行う。								
成果 ※何を求めるか		市の保健事業の円滑な推進および地域医療の確保を図ることができる。								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()								
事務事業を構成する予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費	地域医療推進事業	7,627,000
本事業の主な業務		・医師会、深谷赤十字病院等との連絡調整					・骨髄移植ドナー支援事業の実施			
		・救急医療体制等の地域医療に関する会議					・アピアランスケア助成金交付			
		・保健所主催の各種連絡調整					・小児科オンライン医療相談			
		・AED普及啓発					・			
		・医師会補助金交付					・			
		・歯科医師会補助金交付					・			

2. 事業費(投入コスト)

※令和7年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画	・医師会、歯科医師会補助金・小児救急法セミナー・ドナー支援	・医師会、歯科医師会補助金・小児救急法セミナー・ドナー支援	・医師会、歯科医師会補助金・ドナー支援・アピアランスケア支援	・医師会、歯科医師会補助金・ドナー支援・アピアランスケア支援・オンライン医療相談	・医師会、歯科医師会補助金・ドナー支援・アピアランスケア支援・オンライン医療相談・オンライン診療	
事業費	予算(現額)	1,105,000	1,079,000	3,584,000	10,059,000	27,787,000
	決算額	1,104,036	800,000	3,583,060	7,627,000	0
	財源内訳	国支出金	0	0	2,315,000	0
		県支出金	140,000	0	375,000	370,000
		地方債	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0
		一般財源	964,036	800,000	3,208,060	3,890,000
人件費	従事職員数(人)	0.54	0.54	0.54	0.54	0.54
	人件費相当試算※	4,249,561	4,325,490	4,440,011	4,577,631	4,756,584
	総事業費試算	5,353,597	5,125,490	8,023,071	12,204,631	32,543,584

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	地域医療推進事業メニュー数	目標値	事業	7.00	7.00	8.00	9.00	10.00	10.00
		実績値		7.00	7.00	8.00	9.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		地域医療の推進を図るための事業数 / 地域医療推進事業数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	骨髄移植ドナー助成件数	目標値	件	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		実績値		2.00	0.00	1.00	1.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は平成29年度までの実績値で設定 / ドナー助成件数						
	実績値の算出式								
成果指標 2	AED貸出件数	目標値	件	100.00	60.00	60.00	57.00	57.00	57.00
		実績値		29.00	13.00	52.00	49.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		過去の実績値から10%の見込み / AED貸出件数の実績値						
	実績値の算出式								
成果指標 3	アピアランスケア助成件数	目標値	件			35.00	35.00	35.00	35.00
		実績値				61.00	39.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は令和6年度の推定申込件数で設定 / 申込件数の実績値						
	実績値の算出式								
成果指標 4	小児科オンライン医療相談件数	目標値	件				875.00	875.00	875.00
		実績値					892.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		目標値は令和7年度の推定相談件数で設定 / 相談件数の実績値						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	地域医療を確保するため、救急電話相談及びかかりつけ医制度の周知、AEDの貸出業務、骨髄移植ドナー及びがん患者等へのウィッグ等購入費助成事業、オンラインによる医療相談サービスなどについて、広報やホームページを活用し、市民への情報発信と周知啓発を行い、地域医療の確保に努めた。 また、医師会や歯科医師会への補助金の交付事務についても、滞りなく遂行できた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	AED貸出件数については、コロナ禍において事業が縮小となり貸出件数も減少したが、現在では、関係団体の事業も通常に行われ、貸出件数も増加している。 アピアランスケア助成件数については、広く市民への周知を行い、当初の見込み件数を大きく上回った申請件数となった。 オンライン医療相談件数については、導入初年度であるが、推定した相談件数を上回った相談件数となり、市民のサービス活用が伺える結果となった。
			評価者 地域医療係長 小山明仁

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	地域医療における事業について、広報やホームページなどを活用した市民への情報発信や周知啓発が図られており、効率的に執行出来ている。 また、近年から始まった新しい事業についても、市民へ広く周知を図り、想定していた件数以上の利用が見られ、事業が効果的であったことが確認できた。
			評価者 地域医療係長 小山明仁